出願人又は代理人

特許協力条約

| 今後の手続きについては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。

PCT

特許性に関する国際予備報告(特許協力条約第二章)

(法第 12 条、法施行規則第 56 条) [PCT36 条及びPCT規則 70]

の普類記号 A41196A	·	
国際出願番号 PCT/JP2004/011740	国際出願日 (日. 月. 年) 10.08.2004	優先日 (日.月.年) 11.08.2003
国際特許分類 (IPC) Int.Cl. ⁷ A61L27/00), C12N5/06	
出願人 (氏名又は名称) 株式会社日立メディコ		
1. この報告書は、PCT35条に基づき 法施行規則第57条(PCT36条)の		予備審査報告である。
2. この国際予備審査報告は、この表紙を	を含めて全部で6 ペー	ジからなる。
3. この報告には次の附属物件も添付され a.	ιτνる。 ページである。	•
,	礎とされた及び/又はこの国際予備審査 PCT規則 70. 16 及び実施細則第 607 号:	機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範 参照)
第 I 欄 4. 及び補充欄に示 国際予備審査機関が認定し		開示の範囲を超えた補正を含むものとこの
b. 「電子媒体は全部で 配列表に関する補充欄に示す。 ブルを含む。(実施細則第80		(電子媒体の種類、数を示す)。 式による配列表又は配列表に関連するテー
4. この国際予備審査報告は、次の内容を	····································	
	股告の基礎 生又は産業上の利用可能性についての国際	祭予備審査報告の不作成

国際予備審査の請求書を受理した日 10.08.2004	国際予備審査報告を作成した日 22.09.2005		
名称及びあて先	特許庁審査官(権限のある職員)	4 C	9829
日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号100-8915	川口 裕美子		
東京都千代田区版が関三丁目 4番 3 号	電話番号 03-3581-1101 内	羽線 34	90

第V欄 PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付

第IV欄 発明の単一性の欠如

▼ 第VI欄 ある種の引用文献「 第VII欄 国際出願の不備▼ 第VII欄 国際出願に対する意見

けるための文献及び説明

第I欄	報告の基礎			•
1. この	国際予備審査報告は、下	記に示す場合を除くほか、	、国際出願の言語を基礎と	とした。
Γ-	- の報告け	語による翻訳文を基	基礎とした	
		品による的にスをあ された翻訳文の言語である		
	•	23.1(b)にいう国際調査		
į.	PCT規則12.4にい			
Ė		55.3にいう国際予備審査		
2. Ξσ		•	(PCT14条) の規定に	基づく命令に応答するために提出され
た差替え	土用紙は、この報告におい	て「出願時」とし、この	報告に添付していない。)	•
· ·	出願時の国際出願書類			•
Г	明細書			
• •	· · · ·	ページ、	出願時に提出されたもの	
	カフ	ページ*	Maximum Carole Bas	付けで国際予備案を機関が受理したもの
	カー 第			付けで国際予備審査機関が受理したもの 付けで国際予備審査機関が受理したもの
	ガ			刊りて四条了開省直域因が文柱したもの
	請求の範囲			
	第	項、	出願時に提出されたもの	,
	第		PCT19条の規定に基	づき補正されたもの
				付けで国際予備審査機関が受理したもの
				付けで国際予備審査機関が受理したもの
厂	図面			
	第	ページ/図、	出願時に提出されたもの	
		 ページ/図*、		付けで国際予備審査機関が受理したもの
	第	ページ/図 *、) 付けで国際予備審査機関が受理したもの 付けで国際予備審査機関が受理したもの
	配列表又は関連するテ			
	配列表に関する個	充欄を参照すること。		
3. 「	補正により、下記の書類	質が削除された。		
		•		
	明細書			
	請求の範囲			質
	一 図面			ページ/図
	配列表(具体的に記			- 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10
	配列表に関連する	テーブル(具体的に記載す	- <u>ること)</u>	
4. Г				た補正が出願時における開示の範囲を超成した。 (PCT規則 70.2(c))
	厂 明細書	第	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	ページ
	「 請求の範囲	第		Į.
	「 図面	第		ページ/図
	配列表(具体的に			
		テーブル(具体的に記載す	 ること)	
		=		
* 4.	に該当する場合、その用	紙に"superseded"と記入	くされることがある。	

第Ⅲ	欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解の不作成
	次に関して、当該請求の範囲に記載されている発明の新規性、進歩性又は産業上の利用可能性につき、次の理由により 審査しない。
Γ	国際出願全体
V	請求の範囲 3-8
理由	: この国際出願又は請求の範囲 3-8 次の事項を内容としている(具体的に記載すること)。
	請求の範囲3-8の「動物」は「人間」を含むものであり、治療による人体の処置方法に関するものであると認められる。
Γ	明細書、請求の範囲若しくは図面(次に示す部分)又は請求の範囲
Γ	全部の請求の範囲又は請求の範囲が、明細書による十分な 裏付けを欠くため、見解を示すことができない。
N V	請求の範囲 3-8 について、国際調査報告が作成されていない。
Γ.	ヌクレオチド又はアミノ酸の配列表が、実施細則の附属 書 C(塩基配列又はアミノ酸配列を含む明細書等の作成のためのガイドライン)に定める基準を、次の点で満たしていない。
	書面による配列表が
	「 所定の基準を満たしていない。 コンピュータ読み取り可能な形式による配列表が
Г	コンピュータ読み取り可能な形式によるヌクレオチド又はアミノ酸の配列表に関連するテーブルが、実施細則の附属書 Cの2に定める技術的な要件を、次の点で満たしていない。
Г	詳細については補充欄を参照すること。

第V欄 新規性、進歩性又は産業 それを裏付ける文献及び	上の利用可能性についての法第 12 条 (PCT35 条(2)) に定める見解、 説明	
1. 見解		
新規性(N)	請求の範囲 2, 9	有
	請求の範囲 1	無
White (TC)	Starb on MIII	
進歩性(IS)	請求の範囲	有
	請求の範囲 1, 2, 9	無
充衆 Lの利用可能性(エA)	\$\$	
産業上の利用可能性(IA)	請求の範囲 1,2,9	有
	請求の範囲	無

2. 文献及び説明 (PCT規則 70.7)

国際調査報告で提示した文献

文献1: ISHIZEKI K, Acta Anat Nippon, 71(4), 294-307, 1996.08 文献2: 井上孝 ら, 歯科基礎医学会雑誌, 37(5), 356-364, 1995.10

文献3:JP 10-052260 A

文献4:JP 2002-502822 A

請求の範囲1について

請求の範囲1は、文献1により新規性・進歩性を有さない。

文献1には、エナメル上皮細胞と歯髄細胞を混合培養することにより、石灰化結節 を形成することが記載されている。

請求の範囲2,9について

請求の範囲2,9は、文献1及び周知技術により進歩性を有さない。

文献4にも記載されているように、骨に分化するような細胞を培養するに際して生分解性ポリマー等からなる坦体を用いることは周知の技術であり、文献1に記載された発明においても、このような坦体の存在下で培養を行うことは当業者であれば容易になし得ることである。

特許性に関する国際予	備報告	国際出願番号 PC	CT/JP2004/01	
VI欄 ある種の引用文献				
ある種の公表された文書(PC1	C 毎月(70 10)			
		West ea	for the sea of decided to food the labor	>-
出願番号 特許番号	公知日 (日.月.年)	出願日 (日.月.年)	優先日(有効な優先権 (日、月、年)	の王姫
JP 2004-201612 A	22. 07. 2004	26. 12. 2002	(н. д. 4/	
Jr 2004 201012 K		20. 12. 2002		
, <u>-</u>				
		•		
		•		
			•	
			_	
			·	
書面による開示以外の開示 (PC	CT規則 70.9)		·	
		示の日付 書面によ	ころ開示以外の開示に言及	51.TV
	CT規則 70.9) 書面による開示以外の開え (日.月.年)	示の日付 書面によ	こる開示以外の開示に言及 書面の日付(日. 月. 4	
	書面による開示以外の開え	示の日付 書面によ		
	書面による開示以外の開え	示の日付 書面によ		
	書面による開示以外の開え	示の日付 書面によ		
	書面による開示以外の開え	示の日付 書面によ 		
	書面による開示以外の開え	示の日付 書面によ		
	書面による開示以外の開え	示の日付 書面によ		
	書面による開示以外の開え	示の日付 書面によ		
	書面による開示以外の開え	示の日付 書面によ		
	書面による開示以外の開え	示の日付 書面によ		
	書面による開示以外の開え (日.月.年)	示の日付 書面によ		
啓面による開示以外の開示の種類	書面による開示以外の開え (日.月.年)	示の日付 書面によ		
啓面による開示以外の開示の種類	書面による開示以外の開え (日.月.年)	示の日付 書面によ		
啓面による開示以外の開示の種類	書面による開示以外の開え (日.月.年)	示の日付 書面によ		
書面による開示以外の開示の種類	書面による開示以外の開え (日.月.年)	示の日付 書面によ		

第四欄 国際出願に対する意見

請求の範囲、明細書及び図面の明瞭性又は請求の範囲の明細書による十分な裏付についての意見を次に示す。

請求の範囲1, 2, 9においては、「上皮系細胞」及び「間葉系細胞」として、種々の細胞を含むと解される。しかしながら、実施例においては、すべて「間葉系細胞」として「歯胚間葉系細胞」を用いていること、及び、文献2, 3などに記載されているように、「上皮系細胞」及び「間葉系細胞」を組み合わせて培養しても、骨様組織とはならない例が既に知られていること、考慮すると、PCT 第6条の意味において明細書の開示により裏付けられているのは、「間葉系細胞」として「歯胚間葉系細胞」を用いた場合のみと認められる。